

事務事業マネジメントシート
(兼)予算編成資料・実施計画資料

作成日 H 27 年 3 月 27 日作成

事務事業名	消防団ラッパ隊交付金事業 □ 実施計画事業			所属部局	消防本部		単位番号	13064			
基本政策 政 策 施 策	I	情報と連携の都市づくり			所属課室	消防課		課長名	清水 貴雄		
	06	安全な環境づくり			所属担当	地域消防担当		担当者名	志村 太		
	08	防災体制の充実			予算科目	会計	名称	款	項	目	細目
		01	一般	09	01	02	030	13			
事業期間 事業の内容 事業期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 本市消防団員の士気を鼓舞し、市民の防火思想の普及及び高揚を図るため、南アルプス市消防団にラッパ隊を置く。 ラッパ隊は、団長の命を受け、次に掲げる場合に奏楽するものとする。 (1)消防の式典及び行事が行われるとき。 (2)市開催の行事が行われるとき。 (3)前2号に掲げるもののほか、団長が必要と認めるとき。 以上の事業の支援を行っている	事業区分 <input checked="" type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金	法令根拠 消防組織法、消防法	事業費の主な内訳（26年度 決算見込）								
			項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)					
			交付金	400							
							計	400			

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

①活動	
26年度活動内容	消防団入退団式また支部演習、出初式にてラッパ隊の演奏をする。
27年度活動予定	消防団入退団式また支部演習、出初式にてラッパ隊の演奏をする。
②対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	
ラッパ隊	
③意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	
ラッパ隊活動のサポート	
④上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	
活動を行いやすくする	

⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア:ラッパ隊数	隊
イ:	
ウ:	
⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア:隊員数	人
イ:	
ウ:	
⑦成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア:活動が行いやすいと思った隊員の数	人
イ:	
ウ:	
⑧上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア:ラッパ隊を続けても良いと思った隊員の数	人
イ:	

(2) 事業費・指標の推移		単位	24年度 (決算・実績)	25年度 (決算・実績)	26年度 (決算見込・実績)	27年度 (予算・目標)	28年度 (計画・目標)	29年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
年間トータル	事業費	国庫支出金	千円						
		県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円	699	579	400	400	400	
		事業費計 (A)	千円	699	579	400	400	400	0
	人件費	正規職員従事人数	人	2	3	3	3	3	
		延べ業務時間	時間	50	50	50	50	50	
		人件費計 (B)	千円	228	228	228	228	228	0
		(A)+(B)	千円	927	807	628	628	628	0
活動指標		ア: 隊	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
		イ:							
		ウ:							
対象指標		ア: 人	29.0	29.0	29.0	29.0	20.0	20.0	
		イ:							
		ウ:							
成果指標		ア: 人	29.0	29.0	29.0	29.0	20.0	20.0	
		イ:							
		ウ:							
上位成果指標		ア: 人	29.0	29.0	29.0	29.0	20.0	20.0	
		イ:							

(3)この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成15年の町村合併により南アルプス市となりそれに伴い八田村・白根町・芦安村・若草町・櫛形町・甲西町の6つの消防団が統合され、南アルプス市消防団となった。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は?	ラッパ隊の発足は甲西町消防団からの流れで来ていて、現在白根分団、櫛形分団、甲西分団で20名で構成されている。今後は甲西分団以外からの分団の加入を促進していきたい。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	甲西分団からは更に他分団から加入を勧めて欲しいと要望しているが、他分団からは自分の所の団員の確保が難しい状況でラッパ隊員の確保は難しいと言う意見が出ている。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	「取り組みしている ⇒【内容】」 「取り組みしていない ⇒【理由】」
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	甲西分団だけでなく他分団からも加入者を集め、ラッパ隊の充実を図る。
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	消防団ラッパ隊の事業内容を精査し、削減できるところを検討した。

事務事業名	消防団ラッパ隊交付金事業	所属部	消防本部	所属課	消防課
-------	--------------	-----	------	-----	-----

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 団員の士気高揚につながり、消防団活動の活性化になるので、市民の安全にもつながる。	
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 委ねることは出来ない。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。□ 民間・NPO □ 市民協働	
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 ラッパ隊の隊員が少ないので、他分団へ要請し現状数を確保するよう努力している。	
	④成果の向上余地 今後、工夫や努力をする事で、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 ラッパ隊の事業は入退団式、支部演習、出初式などで演奏していただいている、この他県の事業にも依頼されることもあり現在がマックスである。	
有効性評価	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない	
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 消防団の活性化ができない	<input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 式典等の統制が取れない
	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 内容を精査して実施しているためこれ以上の削減は厳しい。	
	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 隊員が減少している中で行なっている今後はもっと増やしたい。	
	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 消防団活動の活性化になれば、住民の安全にも寄与してくるので公平公正である。	
3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括			
(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)		
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	消防団活動と平行してラッパ隊として活動しているので、ラッパ隊だけの支援団員を育成しても良いと思う。		
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり			
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり			
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり			

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果)
<input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果)
<input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)
(2) 改革改善案について	※ 廃止・休止の場合は記入不要
ラッパ隊だけの支援団員を育成してもよいのではないか。	
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度
ラッパ隊だけの支援団員を育成を検討していく。	成果優先度評価結果 (12)
	コスト削減優先度評価結果 (6)